



おさるさんになって「おめでとう」



大晦日～元旦 0時～2時	うどん接待	楽しい会陽行事	2月27日(土) 宝来春
元 旦 0時・10時・14時	開運初護摩供奉修	2月20日(土) 会陽	2月28日(日) 宝来春・稚児行列
2・3日 10時・14時	おかざりはやし	2月21日(日) 後まつり	3月 6日(日) 大柴燈護摩
1月14日 9時～			

風にのって

住職 坪井全広

NHKの朝の連ドラ「あさが来た」をご覧になつている方も多いと思います。主題歌はAKB。軽快なメロディーに乗せ、こんな歌詞の一節があります。「人生は紙飛行機 願いを乗せて飛んでいくよ 風の中を力の限り ただ進むだけ その距離を競うより どう飛んだか どこを飛んだのか それが一番大切なんだ さあ、心のままに・・・」

これを聞いて思い浮かぶ事があります。一千二百年以上昔、空海という天才が出現しました(司馬遼太郎の言)。空海は三才で中国に渡り、二十年は要するであろうと思われる真言密教の奥義を、わずか二年で極めました。そして帰国に当たり、「密教を求めるとして出て来た喜びは深い。空に漂う霧もやがて峰に消えゆくように、この私も突然帰国する事になりました。今ここで別れたら再びこの世で会う事は出来ないでしょう。夢ではなく、心の中にいつもあなたの事を想い訪ねるで

しょう(拾遺雑集・意識)」。夢ではいつ会えるか知れませんが、心なら確実に何時でも会えますね!

時は平安初期。当時の事を知る資料や文献は少なく、庶民の思考は図れません。国家とか国民・国境という概念もなかったかも知れません。こんな時代にあつて、覚者、空海は自分の心を風や雲になぞらえ、宇宙規模で今に通じる詩を残しておられます。

「地球の果てを探しても、心というものは見つからないけれど、心があるのままで素直であれば風に乗ってどこまでも自由に飛んで行ける」

また、「青空に浮かぶ雲が形を変えてどこまでも飛んでいく大陸を越え 海を越えてどこまでも飛んでいく」

大師は私達凡人には近づき難い存在ですが、修行大師像に象徴されるように、心身は私達未だの求めに応じ、常に壮大な旅を続けておられるのでしょうか。

今年は申(さる)の歳、諸説ありますが、今までの努力が花開き、形が明らかになり、実が固まってくる歳です。雲や風に乗る、更に多くの人に幸せという花が開きますように。

西大寺店
(086)942-0111

あさ10時～よる20時
食料品売場のみ9時開店

HAPPY TOWN
天満屋ハッピータウン

★電話番号をよくお確かめの上、おかけくださいませ。

「日本の伝統と和文化の継承」
四季を愉しむお菓子をお届けします

岡山菓子匠 敷島堂

☎0120-15-0059

【邑久総本店】瀬戸内市邑久町尾張1153-1 ☎0869-22-0059(代)
【西大寺店】岡山市東区西大寺中野377-1 ☎086-943-5151

菓子・お餅・お赤飯承ります

シリーズ 会陽を支える

棒頭 岡崎俊男

宝木取りは、ご住職の命により棒頭(露払い役)、正使(紋付き袴着用)、挟み箱(棒持者)、共(随行者)の順で、午前0時に観音院を出発。宝木原木を片道4キロ先の無量寿院まで受け取りに行く大切な行事の一つです。奇数人数が良いとされ、会陽世話役二十五名の中から九名で行っています。

時代の流れで、人に会わないというは無理ですが、無言は遵守しています。近年、風物詩のひとつとして報道されるのが常となっていますが、浮かれることなく、伝統を守り、継承させていく使命感に満ちています。

私自身は、世話役三十四年の内三十二回の宝木取り経験者ですが、ここ数年棒頭を勤めさせて頂いています。道中、心の中(無言)でお経を唱えて今年の会陽が盛会に又無事に執行されるよう祈念しながら・・・もちろん一行が道に迷わないよう気配りもして歩いています。ちなみに、歩行速度は約六キロメートルです。寒いと思われれるでしょうが、出発して二〜三キロ位で温かくなり始め、無量寿院に着いた時はうっすらと額に汗が出るほどになっています。観音院へ帰り



無事宝木を納めた後、出される精進鍋の美味しいこと・・・何より嬉しいひと時です。健康に感謝 七十一歳

俳句

静かにお寺の庭や石路の花
貼り替へ障子が寺の顔とかな

鳥越 富士子

お悔やみ
西大寺観音会役員 歳森 紘康様
(享年七十四)が平成二十七年十一月十九日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。 合掌

月次までおたけび響く本堂大床
花開く冬の夜空の万華鏡
あどけな行列すざらねり供養
除夜の鐘喜怒と夜祭を包みこむ
河本 富夫

編集後記

昨年を振り返ってみると、火山の噴火や台風被害など心痛む出来事が多くありましたが、これも十年百年のスパンではあり得ることのようです。しかし、日本人はそれらを殆んど克服してきました。ノーベル賞では二人の日本人が選ばれました。スポーツの世界でもラグビー男子の活躍ぶりには驚かされました。

日本人は世界に誇れる民族です。日本の良き文化の宝庫である神社仏閣を大切に守り、後世に伝える為、微力をつくしたいと思います。初詣には皆様、どんなことを願って手を合えられるのでしょうか? 本年も頑張ってもらいましょう。

編集委員 平岡 正道

cerema 株式会社

葬儀 法要会館

西大寺シティホール

内勤スタッフ募集 住所 岡山市東区金岡西町821-2 TEL 086-944-4440

仏壇仏具 卸・小売り・修理・墓石・ギフト

人とのつながりを大切に

株式会社 田岡仏壇店

〒703-8231 岡山市東区藤井 259-2
TEL (086) 279-1813 FAX (086) 279-8110

まごころ奉仕 株式会社 **東部典礼**

〒704-8176 岡山市東区富士見町1丁目28-1 Tel:086-943-8788

岡山典礼会館 (百間川東隣)
〒704-8184 岡山市東区中川町 602-1 Tel:086-944-1444
k-toubu@smile.ocn.ne.jp 弊社ホームページ: http://www.toubutenrei.com

佛壇・佛具専門店

川西佛壇店

岡山市東区西大寺東2丁目5-11
☎086-943-7401

今に生きる仏教語
〜ありがとう〜

「ありがとう」とは謝礼やお礼の気持ちをあらわす挨拶用語です。元来は「有難い」とか「有難し」の音便形であり、①存在しがたい、この世にたぐい稀である。②かたじけない、尊い、もったいないなどという意味です。

私たちは愚かなもので、普段普通に行っていることは当たり前前の事だとしてしまい、何かその当たり前を失った時、その有難さが身に染みて解ります。

おかんきの際などに「人身受けがたし今すでに受く。仏法聞きがたし今すでに聞く」などとお唱えしますが、仏教では人間として生まれることは事は非常に難しいものであると説きます。正に「生きてるだけで丸儲け」なのです。

今年も「はだか祭り」の時期が近づいてきましたが、まづ健康な身体で祭りに参加できること自体が有難い、たとえ宝木が授けられなくても、仲間と共に無事に終えることが出来たこと自体が有難い、その気持ち大切に一年過ごしていただければ正に有難いと思います。

仏教スクール

障子貼りと巫女さん
山南中二年 岡崎 甘奈

私は、あまり観音院に行く機会や、行事に参加する事がなかったのですが、お寺の中を当たり前のように、掃除や手伝いをさせて頂けたということが、とてもすごい経験だと思いました。

一番この職場体験で楽しかった仕事は、障子を貼る手伝いです。理由は、色んな人とふれあえて、私たちに感心を持つ



職場体験記

各中学校では、学校教育の一環として職場体験を実施しているそうです。観音院にも依頼があり、初めてお受けすることになりました。二人の女子中学生は自らお寺を希望したとのこと、純真で可愛く、素直に仕事をこなしてくれました。

宮東照光 三猿

かの有名な日光東照宮「三猿」。見ざる、言わざる、聞かざる、の教えは「物心をつく幼少期には、悪いことを見たり、言ったり、聞いたり、しないで良いものだけを受け入れ、素直なまま成長せよ」ということだそうです。申年にあたって、改めてこの意味を問い、新しい年を迎えたいものです。

掃除また又そうじ
山南中二年 岡崎 志歩

私は、この三日間とても楽しかったな、と思います。最初は、お寺の仕事があまり想像つきませんでした。

実際行ってみると掃除ばかりでした。しかし、普段はあまり入れない所で掃除をさせていただき「観音院は、とても広いんだなあ」と思いました。

また、掃除は、奥から手前に、上から下に掃く、というようなどことも教えて頂き勉強になりました。

巫女さんの着物を着て、お客さんをお迎えしたり、お見送りをした時は、とても緊張しましたが、日本の礼儀を学べ良かったです。

私は、職場体験でここお寺に来て良かったな、と思います。観音院の知らなかったことも知れて、自分の住む地域には、とてもすごい所があるんだな、と改めて感じました。三日間ここで学んだことを忘れないようにしていきたいです。

「お正月といえば」

岡村 佳子

お正月の八日には、私は、主人が彼の母より引き継いだ初薬師の行事に微力ながらも参加させて頂いております。

当日、早朝よりお昼にかけてそれぞれの祈りを胸にお参りに見える方々への、ご接待のお手伝いをさせて頂けます事は、何年か経た後にこそ分かった有難いかけがえのない経験と感謝しております。その時間の流れも、清々しいものでございます。



一昨年、私の母も亡くなり、その年から供養の巡拝の旅に行かせて頂きました。その旅のある日の事、ある善人の方を通して、仏様の御姿を心の眼で見出す事が出来ました。とても有難い奇跡でございました。

これまでの人生は、此の頃の時代ゆえの試練を学び、これからの人生は、精進を目指し、信仰の大切さを胸に生きて参りたいと存じます。合掌

お薬師さまが牛玉所殿から今のお堂に遷座されて三十回目のお正月です。
今年も八日にお菓子の接待があります。

うどん・甘酒のお接待
みなたる会

観音会婦人部、みなたる会では、毎年大晦日の三十一日深夜「うどん」を参拝の皆様にお接待しています。

テント、うどんや出汁の準備、お湯のお運びから始まり、皆様に召し上がって頂くまで、夜中の極寒の中、苦勞もあります。でも、「美味しい、暖まった」と喜んで頂けると又頑張りたくなくなります。

除夜の鐘を聴きながら、本尊さまに手を合わせ、温かいおうどんを戴く・・・良い年を迎えられるような、そんな気がします。三が日も、甘酒のお接待をいたします。

ご家族おそろいで新春初護摩にお参りの節にも(客殿大広間)是非お立ち寄りくださいませ。

尚、みなたる会では、お寺の諸行事(会陽、年末年始、清掃、障子張りなど)のお手伝いをさせて頂いています。無理をせず、楽しくお寺の為に何か・・・をもっとうにやっています。お一人でも多くの方が「みなたる会」に籍をおいてくださるのを心待ちにしています。

初めての観音巡拝
武内 和子

晩秋の青空の下、巡礼の鈴の音に導かれながら、この度初めて「中国観音霊場巡拝」に参加させて頂き、七カ寺をお参りすることが出来ました。

今迄の観光中心の旅も、日常の雑事から離れて、ストレス解消の出来る楽しいものですが、年老いた母の事や、娘の事など気掛かりの多い私にとって、少しい趣の異なる意義深いものとなりました。善男善女の信心深い皆様について、頭を垂れ、手を合わせて、拙いお経を唱えている内に、穏やかな安らぎを感じ、その短い間にせよ、雑念が消え、理屈や建て前優先で突っ走ってきた自分に欠けているものに気付かされました。

今回の巡拝に誘ってくださった長年親交のある友人、仲間にご感謝しながら、「良きお連れ」と願っています。

最後になりましたが、先達さまを始め皆様に大変お世話になりました。ありがとうございます。

“まごころ” 祈りある心豊かな暮らしを求めて

株式会社 **小林朱雲堂** 西大寺店

〒704-8192 岡山市東区西大寺中野本町11-32
TEL:086-942-5559 saidaiji@syuundo.com
仏壇・仏具・墓地・墓石

オアシス霊園「西大寺東」好評受付中

創業明治22年 仏壇・墓石・霊園・寺院荘厳品

中原三法堂

岡山市東区西大寺中1丁目1-3
TEL (086)942-1633 FAX (086)942-1639
ホームページ・<http://www.sanpoudo.co.jp/>

株式会社 **JA岡山 やすらぎ**

葬儀・法要

年中無休 24時間受付

墓石・仏壇

やすらぎ東会館
Tel (086) 944-2800
岡山市東区西大寺中野377-6

やすらぎ西会館
Tel (086) 903-1194
岡山市北区徳川70-1

やすらぎ事業部
Tel (086) 944-0048
岡山市東区西大寺中野377-1

<http://www.ja-okayama.or.jp/sousai>

墓地・墓石

石に心の祈りを刻む

坂本石材(株)

岡山県瀬戸内市邑久町尻海4382-84
工場 (0869) 24-0622/事務所 (0869) 24-0285